



果実のアントシアニン蓄積制御と解析

技術分野分類

A 農業 O11 耕種農業

技術キーワード

アントシアニン、果実品質、植物ホルモン、果実着色制御

産業分類

農学 生産環境農学 7002 作物生産科学

内 容	概要	果実のアントシアニン蓄積制御と解析を行っています。
	従来技術・競合技術との比較(優位性)	<p>■植物ホルモン(成長調節物質)や液体肥料による果実の着色制御 例:ブドウの着色促進、「リザマート」は温暖な地域では着色が困難である。天然型アブシジン酸(s-ABA)を利用した着色促進を行った。</p>
	本技術の有用性	 <p>無処理 s-ABA 処理区 その他, 成長調節物質(オーキシン)によるウンシュウミカンの品質と樹勢調節。様々な作用性を持つオーキシンを用いて、樹勢や発根制御を中心として、新たな活用方法の探索をウンシュウミカンを材料に行っている。 ■LEDによる果実の着色促進. 例:ワイン用ブドウの着色促進 アントシアニン蓄積制御を試み、果皮の着色促進を行った.</p>
	技術シーズ保有者	<p>中尾 義則 准教授 名城大学 農学部 附属農場</p>
技術シーズ照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	<p>名城大学 学術研究支援センター Tel. 052 (838) 2036 Fax. 052 (833) 7200 sangaku@ccml.meijo-u.ac.jp</p>

■知的財産

■試作品状況

無

提示可

提供可

作成日 2020年12月10日